

文部科学省「平成29年度私立大学研究ブランディング事業」における 支援対象校に選定 口腔機能の維持・向上による健康持続社会の実現を目指す

この度、福岡歯科大学・福岡医療短期大学が、文部科学省が実施している「私立大学研究ブランディング事業」の支援対象校にそれぞれ選定されました。同事業は、学長のリーダーシップのもと、大学の特色ある研究を基軸として、全学的な独自色を大きく打ち出す取組を行う私立大学に対し、施設費や装置費、設備費と経常費を一体的に支援し、各大学の特色化機能浄化を促進しようとするものです。福岡歯科大学および福岡医療短期大学が選定されたタイプA（社会展開型）は、「地域の経済・社会・雇用、文化の発展や特定の分野の発展深化に寄与する研究」を対象とするもので、123校の申請に対して選定されたのは33校でした。

今後、両大学ともに全学的な事業推進体制の下、教育研究の推進と成果の発信に取り組んでいきます。

福岡歯科大学

■ **事業名** 高齢者ヘルスプロモーションと地域包括ケアへの口腔医学の展開
～要介護化阻止と誤嚥性肺炎ゼロを目指して～

■ 事業概要

福岡歯科大学は全身の健康を守るために歯科医療を展開する「口腔医学」の理念のもと、歯学教育を改革してきました。本事業では、この「口腔医学」を大学近郊の高齢化の進む地域に展開し、口腔機能の維持・向上によって認知機能の維持をはかり、要介護化の阻止、誤嚥性肺炎の予防および高いQOLを達成します。社会的・教育的・再生医学的の3つのアプローチにより、地域に「口腔医学」を基盤とする保健・医療・介護を推進します。

福岡医療短期大学

■ **事業名** 口腔機能向上でイキイキ長寿社会の実現
—話そう・食べよう・いつまでも—

■ 事業概要

口腔機能向上からの栄養改善、運動機能および社会資源創出に関する教育研究を基盤として、健康寿命の延伸につながる研究を推進します。これらの研究成果を、卒前・卒後教育における人材育成、地域住民主体のコミュニティ形成支援、および学術発表等の学会活動を通じて、ステークホルダーとの協働・評価・協力体制を構築し、地域社会に還元することによって、口から支える健康長寿社会の実現を推進するブランディング事業を展開します。

福岡医療短期大学 第1回地域公開講座「健康(口)体操でイキイキ長寿」を開催

平成29年12月23日、福岡医療短期大学1階コミュニティホール1において、平成29年度私立大学研究ブランディング事業の一環として福岡医療短期大学第1回地域公開講座「健康(口)体操でイキイキ長寿」が開催されました。46名の参加者に対し、家庭などで簡単にできる効果的な健康体操や口腔機能を維持向上させる健口体操について紹介しました。



「研究ブランディング事業キックオフシンポジウム」を開催

平成30年1月22日、福岡歯科大学502講義室において、「福岡歯科大学・福岡医療短期大学 研究ブランディング事業キックオフシンポジウム」が開催されました。同事業の一部については既に開始されておりましたが、今回の採択を機に改めて同事業のキックオフとして同シンポジウムを実施したものです。同シンポジウムには、両大学および福岡看護大学から多数の教職員が参加し、両大学のブランディング戦略について共有することができ、さらに理解を深めることができました。

